

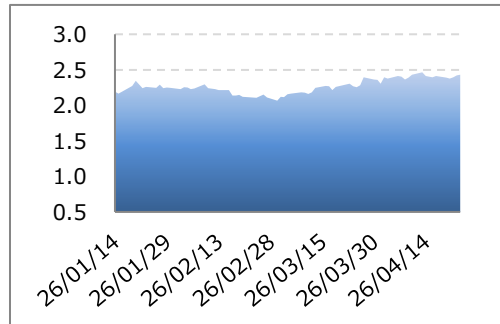
## Daily Report

2026/4/27

## 今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓パウエル氏の捜査終了で米利下げ再開観測が浮上
- ✓米イランの協議は行き詰まりが鮮明に
- ✓中銀ウィークで様子見も
- ✓長国先物 6月限予想レンジ 129円90銭～130円20銭

国内長期金利の推移



出所：QUICK

27日の債券相場は反発も上値の重い展開か。米捜査当局がパウエル米連邦準備理事会（FRB）議長への捜査を終了したのを受け、米利下げ再開観測が浮上した。中短期債を中心に米国債利回りが低下したのを受け、国内債にも買いが先行しそうだ。一方、米国とイランの停戦に向けた協議が行き詰まっており、インフレへの警戒感が引き続き重荷となりそうだ。日本や米国、欧州の中央銀行が金融政策を決める「中銀ウィーク」とあって様子見姿勢が強まる場面も想定される。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は  
営業担当までお問い合わせください

## 【留意事項】

## しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

## 株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性等については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。